



Twitter Facebook YouTube

内田直之が、「考えたこと」「感じたこと」「学んだこと」「行動したこと」を皆様にお伝えする紙上ブログです

ボランティア・学生インターンを募集しています!メールやお電話で、お気軽にお問い合わせ下さい。



## 千代田区における災害の歴史

我が国は、その位置や気象等の自然的条件から、台風、豪雨、洪水、土砂災害、地震、津波、火山噴火など、自然災害が発生しやすい国土となっています。例えば、日本の国土面積は全世界の0.28%しかありませんが、マグニチュード6以上の大地震の20%は日本で発生しています。また、世界の活火山の7%は日本にあります。記憶に新しい昨年の集中豪雨や伊豆山土砂災害を始め、熊本地震や東日本大震災、毎年のように発生する猛暑や台風、大雪、火山の噴火など、まさに日本は世界有数の自然災害大国と言えます。

日本最古の歴史書である「古事記」には、スサノヲ(須佐之男命)が天に上る際、「山川悉動。国土皆震(山川が轟き響き、大地は皆揺れた)」と地震を連想させる記述があります。また、最古の正史である「日本書紀」には、416年頃に起きた地震をはじめ、684年に起こった「白鷺地震」の記録があるなど、日本の国づくり(まちづくり)は、神話の時代から、自然や災害と共存しながら培われてきました。

過去に大きな災害があった地域では、同様の災害が発生すると言われていています。それでは千代田区では、これまでどの様な災害が起こって来たのでしょうか。過去の文献から、地震、台風、そして水害が繰り返し発生したことを知ることが出来ます。1703年に発生した元禄地震は、千葉県野島崎沖(海溝型)を震源とし、犠牲者は6700人、江戸の震度は5~6であったと推定されています。1855年に発生した安政江戸地震は、南関東地震(直下型)のひとつであり、犠牲者は1万人、震度は6と推定され

ています。そして1923年に発生した関東大震災は、相模トラフ(海溝型)を震源とし、死者・行方不明者は東京府だけでも7万人、震度は6と推定されています。

また、1742年(寛保2年)の寛保の洪水をはじめとする「江戸三大洪水」や、明治以降では2度にわたる「関東大水害」でも甚大な被害を受けました。特に1910年(明治43年)の大水害では、梅雨前線と2つの台風が重なったことから豪雨により河川が氾濫し、関東全域で死者・行方不明者847人、家屋全壊・流出約5000戸を数え、東京府だけでも約150万人が被災する大惨事となりました。この様に、安全とされている千代田区ではありますが、歴史的に見ると直下型と海溝型の地震、そして台風や前線を伴った大水害に繰り返し襲われてきたことが分かります。

## 高度防災都市 千代田をつくるには?

東京そして千代田区を繰り返し襲ってきた自然災害の歴史から、私たちは首都直下地震、南海トラフ巨大地震、荒川の氾濫が必ず起こると想定しなくてはなりません。私はこれまで区議会において、耐震診断・耐震改修の助成、タワーマンションでの長周期地震動対策、ボトムアップ

## Think

による地区防災計画の策定、防災訓練へのDIG・HUGの導入、帰宅困難者対策、災害時における携帯回線の確保等の提言を行ってきました。千代田区も課題を共有し、多くの政策を実現してくれました。一方、阪神淡路大震災や熊本地震を経験し、地震への対策には注力してきましたが、近年危険度が高まっている台風や豪雨にともなう水害対策は、十分では無かったと反省しています。地球温暖化には諸説ありますが、日本近海の海面水温も直近100年で1.1℃上昇しており、大気中の水蒸気も増え、豪雨の規模や発生頻度は増加傾向にあります。千代田区には数多くの地下鉄駅や地下街があり、都心ならではの豪雨被害も想定しなくてはなりません。

更には、いまだ新型コロナウイルス感染症により世界中が苦しめられています。感染症対策としては「新型インフルエンザ等特別措置法」にて対応していますが、「災害対策基本法」に災害と認定することにより、更なる感染症の拡大防止や生活支援が期待できると考えています。

広域的な災害や複合的な災害が発生した場合、行政は機能不全に陥る可能性が想定されます。私達一人ひとりが防災意識を高め、主体的に判断・行動することが大切となります。また、近所の人たちと助け合いができるよう、地域コミュニティを構築すること、男女共同参画の視点も重要です。

東京そして千代田区における高度防災都市の実現は、私にとって生涯の仕事と考えています。区民だけではなく、在勤、在学、訪問者など全ての人々から被害者を出さない事を目標としています。また、被災する前からまちの在り方を検討する事前復興を推進し、より現実的で実行性のある防災政策と主体的な「自助」「共助」の在り方を、引き続き提言して参りたいと考えています。

## Study

### 新型コロナウイルスワクチン接種率

ワクチン接種記録システム(VRS)に基づいた千代田区のデータです。3月7日から、集団接種会場である東京逋信病院と三楽病院で、小児接種(5歳~11歳)を実施しています。予約は接種券が届きだいい行えます。

3月14日時点

年代	3回目接種人数	3回目接種率
65歳以上	8,986人	79.3%
40~64歳	10,484人	42.9%
20~39歳	4,733人	23.8%
18~19歳	166人	19.2%
合計	24,369人	43.1%

(お問い合わせ) 千代田区新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター Tel:03-5211-4114



### 区議会ウォッチ(企画総務委員会)

区議会で行われる事項は広域にわたります。専門的に調査、審査したほうが効率的かつ合理的であるため、各委員会が設置されています。千代田区議会の常設の委員会のなかで、政策の総合的な企画や調査、財政、契約などもっとも多岐にわたり、議案が多いのが「企画総務委員会」です。第1回定例議会では、コロナ禍で影響を受ける飲食業者などの営業許可手数料の負担軽減を延長する「手数料条例」や、手続きをオンラインでも可能とする「情報通信技術を活用した行政の推進に関する条例」などが調査、審議されました。

委員会の主催者である委員長は、経験豊富な嶋崎秀彦議員が務めています。理事者からの信頼も厚く、少数会派にも配慮された公平な運営が評価されています。私が委員長を務めていた時には、実際の議事整理などを通じて、本当に多くの事をご指導頂きました。



嶋崎秀彦委員長

- ①「千代田のまちづくり」に全力で取り組みます。
- ②皆様からの「ご相談」に迅速にご対応します。
- ③活動レポート「FORWARD」を定期的に発行します。
- ④「タウンミーティング」を定期的に開催します。
- ⑤国、東京都、千代田区をしっかりと「繋いで」参ります。

## 内田直之 5つのお約束



## 世界の街歩き

**ブリュッセル(ベルギー王国)**  
人口 116万人  
面積 161km<sup>2</sup>

ベルギー王国の憲法上の首都であるブリュッセル市は、19の基礎自治体から構成される首都圏地域のひとつです。小パリとも呼ばれる美しい街で、その中心にある「グラン・プラス」という広場は、サッカーコート程度の広さで美し

い建物に四方を囲まれ、ヴィクトル・ユーゴが「世界で最も美しい広場」と称賛したそうです。近くには世界三大がっかりの「小便小僧」もあります。またブリュッセルは、フランス語とオランダ語の2言語が公用語であり、街中の看板や標識は必ず2カ国語が表示されていました。

ブリュッセルは、欧州における私のお勧めの街のひとつです。理由の一つ目は、ロンドン、パリ、アムステルダム、デュッセルドルフなど欧州主要都市から、電車で簡

単に行くことが出来る立地の良さです。そして二つ目はベルギー料理です。ブリュッセルのレストラン数は、人口比で欧州では最も多いと言われている美食の街です。他の先進国にくらべてファーストフード店が少ないと感じました。そしてチョコレートやワッフル、ベルギービールも有名です。800以上のビールの銘柄があるそうです。

また、日本の皇室とベルギー王室の関係は極めて親密と聞いています。皇居を有する千代田区の海外姉妹都市の最有力候補と思うのですが如何でしょうか?

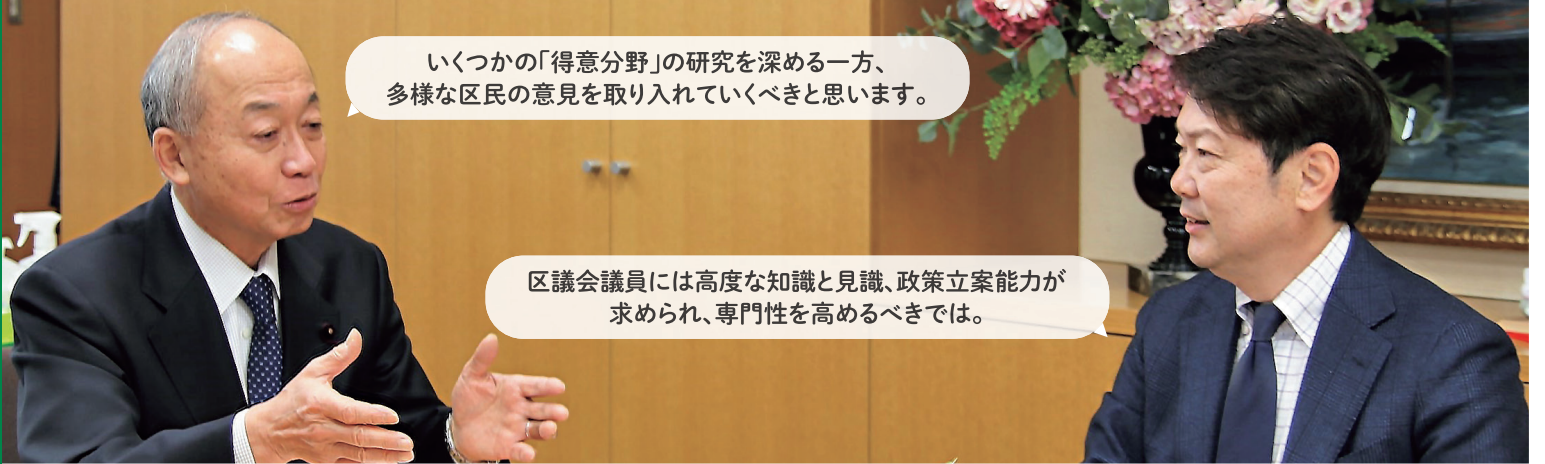
## Sence



# 桜井ただし 千代田区議会議員 × 内田直之

千代田区議会で議長を務めておられる桜井ただし議員と対談。議会運営や議会改革について、じっくりとお話を伺うことができました。

## 対談企画シリーズ2



いくつかの「得意分野」の研究を深める一方、多様な区民の意見を取り入れていくべきだと思います。

区議会議員には高度な知識と見識、政策立案能力が求められ、専門性を高めるべきでは。

### 区議会の役割とは？

内田直之(以下、内田)：区議会在籍中には大変お世話になりました。平成23年、私が議員として初めて参画した環境文教委員会で、桜井議長は委員長を務められていました。質問の仕方や理事者とのやり取りなど、本当に多くの事をご指導頂きました。早速ですが改めて、基礎自治体である区議会の役割についてお聞かせ下さい。

桜井ただし議長(以下、桜井議長)：区議会は区民の代表として区民の声を行政に届けるとともに、区の代表である区長と二元代表として責任と権限を分担する中で、行政を監視して正しい運営がなされるよう牽引する役割があります。条例の制定や予算の議決などの権限も有し、重要な政策を決定していくことも大切な役割です。

内田：私も3期10年区議会議員として活動させて頂きました。区議会は二元代表制の一端を担っている訳ですが、区民にとって身近であるべき区議会に、広く関心が得られていない状況にあると感じていました。区議会議員としても議長としても経験豊かな桜井議長はどの様に感じていますか。

桜井議長：まずは、区議会がどのような活動をし、区民生活にどう役立っているのか、まだまだ区民に充分に知られていないのが現状だと思います。このため、広く情報を発信しながら、議員自らが動いて多様な意見に耳を傾け、集めていくことが大事です。これらを積み重ねていくことにより、区議会が区民に身近に感じられるようになり、区政への関心をより高め、ひいては投票率の向上にもつながっていくものと考えます。

内田：私は区議会議員になりたての頃から、「区議会議員には高度な知識と見識、政策立案能力や問題解決能力が求められ、専門性を高めるべきだ。」



桜井ただし 千代田区議会議員

1953年8月生まれ、立教大学経済学部卒業。(株)明治屋で営業畑一筋に23年、平成11年より千代田区議会議員。千代田区議会第63、69代議長。趣味は、花植え、写真撮影、愛犬ジェニーと過ごすこと。

と訴えて来ました。今思えばかなり生意気な事を言ってきたなと反省しています。一方で、一定の専門性を保ちながら多様な区民の参画を求めるべきと思う事もあります。

桜井議長：区政は多岐にわたっており、すべての分野に精通することは困難です。このため、いくつかの「得意分野」の研究を深め、高い見識のもとに政策提案や問題解決を図っていくことが必要です。一方で、よりバランスの取れた政策としていくためには、その過程で多様な区民の意見を取り入れていくことは欠かせません。

### 千代田区議会の議会改革とは？

内田：桜井議長は今回2回目の議長としてご活躍されています。これまでも多くの議会改革に取り組みされていると聞いています。具体的な事例がありましたらお聞かせ頂けますか。

桜井議長：昨今の急速なIT化の流れの中で、区議会の議論を効果的・効率的に進めるため、議場や委員会室へのタブレット端末の導入を検討しており、年度内の導入に向けて準備をしています。区政の調査研究や議会活動に必要な経費に充てるために交付されている「政務活動費」の使い方を見直し、基準を公表するとともに議員の共通認識にするための「政務活動費の手引き」を作成中であり、間もなく取りまとめる予定です。



内田：改革が着々と進んでいると思います。最後に桜井議長にご提案があります。区議会が専門性を高め、政策立案機能を向上する為に、「議会事務局」を強化することが現実的であり、大変有効だと考えます。これまでも議会事務局には本場にお世話になりましたが、議事機能と庶務機能でも回らない状況だと懸念しています。まずは体制の強化や外部機関との連携を検討して頂けないでしょうか。

桜井議長：区議会議員本人の資質向上とあわせて、事務局機能を強化することは、議会活動をより充実していくために必要です。そのためには、議会に関する法規や実例などに詳しい専門的なスタッフを配置したり、外部の専門機関との連携なども考えられます。ぜひ検討していきたいと思っています。

定例議会の最中にお時間を頂きました。桜井ただし議長には、改めて御礼申し上げます。ありがとうございました。

### 活動フォトギャラリー



萩生田光一経済産業大臣  
大変ご多忙中、貴重なお時間を頂きました。公私にわたりご指導をいただいています。

「小林ゆみの深ゆみ」に出演  
小林ゆみ杉並区議会議員の番組に出演し、まちづくりや環境問題について対談しました。YouTubeをご覧ください。



千代田区サッカー区民大会  
コロナ感染症対策をしっかり行ったうえで、U-12、U-10の少年カテゴリーにて開催しました。

千代田区軟式野球秋季大会  
開幕戦の始球式に登場させて頂きました。今年は珍しくオレンジのユニフォームへ。



衆議院選挙山田みき候補最終  
衆議院選挙東京1区の最終打上げを四ツ谷駅前にて開催しました。おかげさまで当選させていただきました。

### Action

### 全国神宮24社めぐり「香取神宮」

これまで「千代田コラム」では、千代田区にある歴史的な建築物をご紹介して来ましたが、少し趣向を変え、最近参拝できた全国の「神宮」をご紹介したいと思います。

全国には8万を超える神社がありますが、その中でも格式の高いお社に与えられるのが「神宮」です。全国に24社あり、皇室の祖神をお祀りしているのが6社、歴代天皇をお祀りしているのが12社、皇室に所縁の深い祭神をお祀りしているのが6社あります。



今回ご紹介するのは「香取神宮」です。関東を中心に約400社ある香取神社の総本社です。御祭神は経津主神(ふつぬしのかみ)であり、創建は神武天皇18年(紀元前642年)と伝えられています。明治以前に神宮号が許されたのは神宮(伊勢)と鹿島神宮と、香取神宮の3社だけでした。本殿は1700年(元禄13年)五代将軍綱吉によって造営されました。檜皮葺に黒漆喰の壮麗な本殿や鮮やかな朱塗りの桜門は、重要文化財にも指定されています。

#### 「北海道神宮」

御祭神は北海道開拓の守護神である大國魂神(おおくにたまのかみ)、大那牟遲神(おなむちのかみ)、少彦名神(すくなひこなのかみ)、そして明治天皇。ロシアに対する守りとして、大島居が北東を向いています。

#### 「鹿島神宮」

御祭神は武甕槌大神(たけみかづちのおおかみ)。東北、関東を中心に約600社ある鹿島神社の総本社。本殿、拜殿、楼門など社殿7棟が重要文化財に指定されています。鹿を神使とすることで有名です。

### Column

### Profile

#### 内田直之(うちだ なおゆき)

1964年、熊本市生まれ B型。  
国立有明高専建築学科を卒業後、トステム株式会社(現LIXIL)に入社。事業企画室長や商品企画室長、多くの開発プロジェクト責任者に就任。2011年より千代田区議会議員を3期10年勤め、議会運営委員長や予算特別委員長、会派では幹事長、政調会長を歴任。2021年東京都議会議員選挙に立候補するも次点にて惜敗。一級建築士。

#### ●学歴

国立有明高専建築学科 卒業  
明治大学公共政策大学院 修了

#### ●職歴

トステム株式会社(現LIXIL) 25年間勤務  
U&D・パートナーズ一級建築士事務所 代表

#### ●所属団体

一般社団法人 千代田区サッカー協会 会長  
千代田区ラグビーフットボール協会 副会長  
千代田区軟式野球連盟 顧問  
千代田区相撲連盟 顧問  
千代田区ゲートボール協会 顧問  
明治大学 校友会千代田区地域支部 副支部長  
社会保険労務士会 千代田統括支部 顧問  
公益財団法人 京葉鈴木記念財団 顧問  
自民党東京都支部連合会 都政対策副委員長  
一般社団法人 東京建築士会